

あいち はぐみんプランの取組評価

別添

評価の目安

◎・・目標を達成した、又は達成すると見込まれるもの(達成率80%以上)	23	(72%)
○・・計画の目標に向かって推移すると見込まれるもの(10%以上80%未満)	6	(19%)
△・・計画策定時と同水準で推移しているもの(10%未満)	0	(0%)
×・・目標水準に向かって推移していないもの	3	(9%)

※1:名古屋市を除く
※2:名古屋市・中核市を除く

重点目標	基本施策	重点チェック項目	現況		目標		24年度までの進捗	25年度までの進捗	達成率 (③-①)÷ (②-①)	最終の評価見込	原因		
			年度	数値①	年度	数値②	数値	数値③					
I 若者の生活基盤の確保	1	1	インターンシップを実施する学校数の割合(県立高等学校)	20	71.5%	27	100%	100%	100%	達成	◎		
	2	2	大学・短期大学卒業予定者の就職率	20	96.4%	26	上昇	93.3%	94.9%	-	×	改善傾向にあるが、まだ若者にとって厳しい就職環境	
	3	3	10代の人工妊娠中絶実施率(15~19歳女性人口千対)	20	7.6	26	5.2	6.3	6.3(24年度)	54.2%	○	避妊に関する正しい知識の不足	
II 希望する人が子どもを持てる基盤づくり	5	5	ファミリー・フレンドリー企業の登録数	20	424社	26	800社	1,007社	1,071社	達成	◎		
	6	6	男性の家事関連時間(育児、買い物等含む)	18	35分	23	増加	41分(23年度)	41分(23年度)	達成	◎		
	7	7	診療制限している病院の割合(産婦人科)	21	24.6%	26	低下	22.7%	23.1%	達成	◎		
		8	三河地域の総合周産期母子医療センター数	21	0	26	2機関	1機関	1機関	達成	◎	(補足)平成26年4月1日に2機関となった	
III すべての子ども・子育て家庭への切れ目ない支援	(1) 子育て家庭への支援を充実する	8	9	子育て情報・支援ネットワークの構築市町村数	21	0	26	30市町村	15市町	15市町	50.0%	○	市町村におけるネットワーク構築の必要性の認識格差
			10	一時預かり事業の実施箇所数	21	229箇所	26	255箇所	246箇所	251箇所 ※2	84.6%	◎	
		9	11	低年齢児保育の受入児童数	21	16,157人	26	20,100人	18,744人	19,441人 ※2	83.3%	◎	
			12	病児・病後児保育の実施箇所数	21	24箇所	26	42箇所	29箇所	29箇所 ※2	27.8%	○	・必要な施設整備、人材確保が困難 ・事業に伴う安定的な財源確保が困難
			13	延長保育の実施箇所数	21	336箇所	26	369箇所	389箇所	399箇所 ※2	達成	◎	
			14	休日保育の実施箇所数	21	20箇所	26	39箇所	27箇所	27箇所 ※2	36.8%	○	保育士の確保が困難
	15	放課後児童クラブの実施箇所数	21	561箇所	26	650箇所	642箇所	659箇所 ※2	達成	◎			
	10	16	子ども医療費無料化の対象者	21	通院:小学校入学前まで 入院:中学校卒業まで	26	継続実施	継続実施	継続実施	達成	◎		
	(2) 子どもの健やかな成長を支援する	13	17	診療制限している病院の割合(小児科)	21	12%	26	低下	14.2%	12.4%	-	×	医師の確保が困難
			18	幼稚園や保育所と連携している小学校の割合	21	90.3%	26	100%	97.8%	98.7% ※1	86.6%	◎	
			19	認定こども園の設置数	21	5園	26	20園	16園	19園	93.3%	◎	
			20	外部人材の学校年間派遣時間数(小学校)	20	2,463時間	26	2,500時間	2,502時間	2,382時間 ※2	-218.9%	×	対象学級数の減少
			21	外部人材の学校年間派遣時間数(中学校)	20	987時間	26	1,000時間	1,086時間	1,044時間 ※2	達成	◎	
	22	スクールカウンセラーの配置校数(小学校)	21	70校	27	増加	173校	181校 ※1	達成	◎			
	(3) 配慮を要する子どもや家庭を支援する	14	23	子ども・若者支援地域協議会を利用できる県内の子ども・若者の割合	21	0	26	70%	16.2%	45.6%	65.1%	○	地域協議会の必要性への理解、認識の違い
15			24	母子自立支援給付金(高等技能訓練促進費)新規給付人数	20	101人	26	580人(計画期間内累計)	493人	568人	97.5%	◎	
16・17			25	乳児院・児童養護施設の定員	21	1,101人	26	1,341人	1,235人	1,249人 ※1	61.7%	○	要保護児童数が当初の見込を下回ったことから新たな施設整備を終了
26			施設等入所児童に占める里親等委託の割合	21	10.8%	26	13.0%	13.6%	13.7% ※1	達成	◎		
18			27	障害児等療育支援事業の実施施設数	21	10箇所	23	13箇所	13箇所(23年度)	13箇所(23年度) ※1	達成	◎	
19	28	外国人の子どものプレスクール実施市町村数	21	3市町	26	増加	6市町	14市町	達成	◎			
(4) 子どもの安全な環境を確保する	20	29	あんしん賃貸住宅の登録住宅戸数	21	2,557戸	26	増加	1,623戸	2,626戸	達成	◎		
		30	県管理特定道路におけるバリアフリー化の割合	19	42%	24	100%	92%	93%	87.9%	◎		
IV 「子どもは社会の希望・未来の力」、地域・社会の子育て力をアップする	22	31	防犯ボランティアリーダーの養成人員	21	374人	23	1,000人(計画期間内累計)	1,564人(23年度)	1,564人(23年度)	達成	◎		
		23	32	子育て家庭優待事業の実施市町村数	21	46市町	26	全市町村	全市町村	全市町村	達成	◎	